

脳性麻痺の二次障害について

—障害者医療問題全国ネットワーク第9回シンポジウム—

痛みの当事者研究

—動きと時間をとめる、覚めない悪夢について—

&

「リハビリテーション医療の打ち切り制度撤廃運動」の現状報告

脳性マヒは従来、その障害は進行しないということが言われてきました。しかし、近年当事者の加齢に伴い、変形性頸椎症等の二次障害が問題となっています。二次障害は身体機能の低下や日常生活の大変さ等、当事者に大変な苦痛をもたらしますが、その本質的な問題は何なのでしょう？また、障害当事者にとって、その予防や治療とはどのような意味を持つのでしょうか？今回の第9回シンポジウムでは、**自らが脳性マヒの車イス使用者で小児科医でもある熊谷晋一郎氏**にご講演いただき、二次障害の本質に迫ります。

また「リハビリテーション医療の打ち切り制度撤廃運動」の現状を、ポリオの会の小山万里子氏に報告していただきます。

みなさんのお越しを心よりお待ちしております。

開催日時：2011年9月19日（月）敬老の日 13：30～16：55

（16：30より講師を交えた親睦会予定）

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

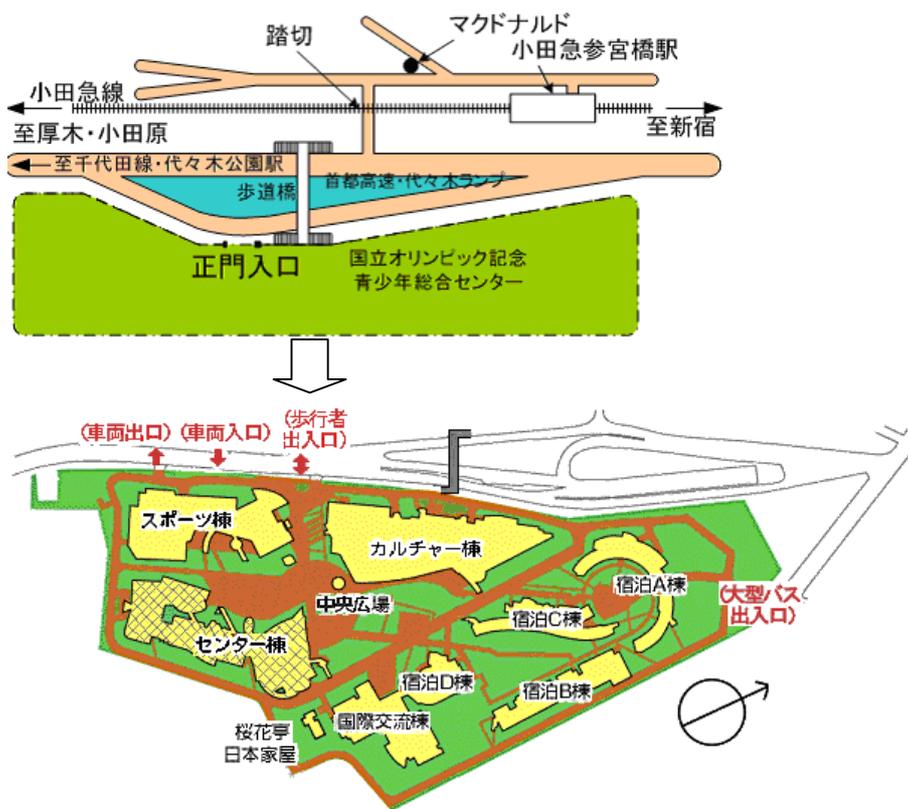
センター棟310号室（裏面地図参照）

参加費：1,000円

講師紹介：東京大学先端科学技術研究センター特任講師（小児科医）

熊谷 晋一郎氏

— ご案内 —



交通機関

小田急線 参宮橋駅下車 徒歩7分

京王バス 新宿駅西口(16番)より 代々木5丁目下車

渋谷駅西口(14番)より 代々木5丁目下車

主催：障害者医療問題全国ネットワーク(二次障害情報ネット)

後援：日本小児整形外科学会、社団法人日本理学療法士協会、財団法人日本障害者リハビリテーション協会、財団法人世田谷区保健センター世田谷区立総合福祉センターさくらぼと、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、世田谷区肢体不自由児(者)父母の会、一般社団法人日本小児神経学会、東京大学グローバルCOE「共生のための国際哲学教育研究センター」(UTCP)、社団法人日本リハビリテーション医学会、社団法人埼玉障害者自立生活協会、全国自立生活センター協議会、社団法人全国肢体不自由児・者父母の会連合会、引き続き関係諸団体依頼中



問い合わせ先

〒156-0043

東京都世田谷区松原 6-39-12 カーサイズミダ 101

TEL 03-3327-0971 FAX 03-3327-0972

E-MAIL: shi_un_ryouiki-ji@w7.dion.ne.jp

社会福祉法人 自立の家 内

障害者医療問題全国ネットワーク

(二次障害情報ネット)

菊野まで